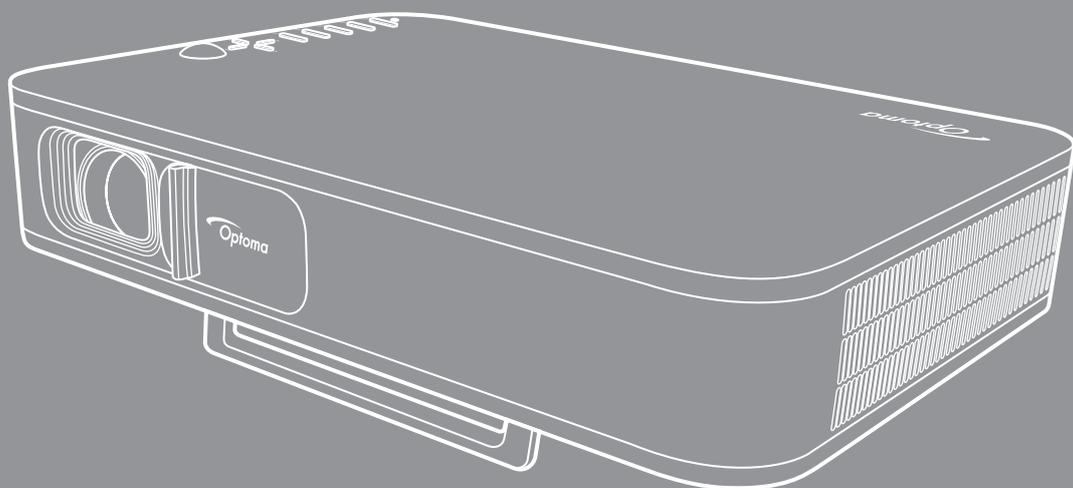




DLP® プロジェクター



ユーザーマニュアル



目次

安全	3
安全に関するご注意.....	3
著作権.....	4
免責条項.....	4
商標認識.....	4
FCC.....	5
EU諸国への適合宣言.....	5
WEEE.....	5
はじめに	6
パッケージの内容.....	6
標準アクセサリ.....	6
製品の各部名称.....	7
接続.....	8
キーパッド.....	9
リモコン.....	10
設定と設置	11
三脚をプロジェクタに取り付ける.....	11
ソースをプロジェクターに接続する.....	12
投影画像の小生.....	13
リモコンの準備.....	14
プロジェクターを使用する	16
プロジェクタの内蔵バッテリーの充電.....	16
プロジェクタを電源バンクとして使用する.....	17
プロジェクタの電源を入れる/切る.....	18
ホーム画面の概要.....	19
入力ソースを選択する.....	20
ワイヤレスメディアストリーミング.....	21
USB Display機能を使用する.....	23
ワイヤレススピーカに接続する.....	25
プロジェクタの設定を行う.....	26
追加情報	34
対応解像度.....	34
イメージサイズと投射距離.....	35
プロジェクタの寸法と天井取り付け.....	36
IR リモートコード.....	37
トラブルシューティング.....	38
LED 点灯メッセージ.....	40
仕様.....	40
Optoma 社グローバルオフィス.....	41

安全

	正三角形内部の矢印の付いた稲妻は、製品の筐体内部に感電の恐れのある、絶縁されていない [危険な電圧] が相当な規模 で存在していることをユーザーに警告するものです。
	正三角形内部の感嘆符は、機器に付属するマニュアルに、重要な操作およびメンテナンス(修理点検法など)に関する指示があることをユーザーに警告するものです。

この取扱説明書で推奨されたすべての警告、安全上のご注意およびメンテナンスの指示に従ってください。

安全に関するご注意

- RG1 IEC 62471-5:2015.
- 通気孔を塞がないでください。プロジェクタを過熱から守り、正常な動作を保つため、通気孔を塞がないような場所に設置してください。飲み物等が置かれたコーヒーテーブルや、ソファ、ベッドにプロジェクタを置かないでください。また、本棚、戸棚など風通しの悪い狭い場所に置かないでください。
- 火事や感電のリスクがありますので、プロジェクタを雨や湿気にさらさないでください。ラジエータ、ヒーター、ストーブまたは熱を発生するその他の機器(アンプを含む)など、熱源のそばに設置しないでください。
- プロジェクタ内部に、異物や液体が入らないよう、ご注意ください。危険な電圧部分に触れて、部品がショートしたり、火災、感電を引き起こす原因になります。
- 以下のような環境下では使用しないでください。
 - 極端に気温の高い、低い、あるいは湿気の多い場所。
 - (i) 室温が 5°C~40°C の範囲に保たれていることを確認します
 - (ii) 相対湿度は10%~85%の範囲です
 - 大量のほこりや汚れにさらされる場所。
 - 強い磁場が集まる装置の傍に置く。
 - 直射日光の当たる場所。
- 物理的に破損している、または乱用された痕跡のある装置は使用しないでください。物理的なダメージや酷使とは以下の通りです (ただしこれらに限定されません):
 - 装置を落とした。
 - 電源装置のコードまたはプラグが壊れている。
 - プロジェクタに液体をこぼした。
 - プロジェクタを、雨や湿気にさらしてしまった。
 - プロジェクタ内部に何らかの異物を落とした。または、内部で何かが緩んでいる音がする。
- 不安定な場所にプロジェクターを置かないでください。プロジェクターが落下して壊れたり、人身事故を起こす可能性があります。
- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズから発せられる光を遮断しないでください。光が物体を暖め、溶解、火傷、火災などを引き起こす恐れがあります。
- プロジェクタのカバーを外したり、本体を分解したりしないでください。感電の原因になります。
- お客様自身でこのプロジェクタを修理しないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、危険な電圧やその他の危険にさらされます。本機を修理に出す前に、Optoma にお電話ください。
- 安全に関係するマーキングについては、プロジェクタの筐体をご覧ください。
- 本機の修理は、適切なサービススタッフだけに依頼してください。
- メーカー指定の付属品/アクセサリのみをご使用ください。

- プロジェクターの使用時、プロジェクターのレンズを直視しないでください。強力な光線により、視力障害を引き起こす恐れがあります。
- プロジェクターの電源を切るときは、冷却サイクルが完了したことを確認してから、電源コードを抜いてください。プロジェクターは、少なくとも90秒間、放熱させてください。
- 本体のスイッチをオフにして、電源プラグをコンセントから抜いてから、本機をクリーニングしてください。
- ディスプレーの筐体を洗淨する際は、中性洗剤と柔らかい乾いた布をご使用ください。本体を研磨剤、ワックス、溶剤で洗淨しないでください。
- 本機を長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 振動や衝撃を受けるような場所にプロジェクターを設置しないでください。
- レンズを素手で触らないでください。
- 保管前にリモコンから電池を取り外してください。長期間、電池がリモコンに入っていると、液漏れが発生する恐れがあります。
- 石油または煙草からの煙が存在する可能性がある場所でプロジェクターを使用または保管しないでください。プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- プロジェクターは正しい向きで設置してください。標準的な設置方法でなければ、プロジェクターの性能が低下する可能性があります。
- 電源ストリップ、および/または、サージプロテクタを使用してください。停電または電圧低下により装置が破損する恐れがあります。

著作権

この出版物は、すべての写真、イラスト、ソフトウェアを含め、著作権に関する国際法の下で保護され、無断複写・転載が禁じられます。このマニュアルもこの中に含まれるいかなる素材も作者の書面による同意なしで複製することはできません。

© Copyright 2018

免責条項

本書の情報は予告なしで変更されることがあります。製造者は本書の内容についていかなる表明も保証もせず、特に、商品性または特定目的の適合性について、いかなる暗黙的保証も否定します。製造者は本出版物を改訂し、その内容を折に触れて変更する権利を留保します。ここで、かかる改訂または変更を通知する義務は製造者にはないものとします。

商標認識

Kensington は ACCO Brand Corporation の米国登録商標であり、世界中の他国で登録され、あるいは登録申請中になっています。

HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は米国とその他の国における HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。

DLP®、DLP Link、DLP ロゴは Texas Instruments の登録商標です。BrilliantColor™ は Texas Instruments の商標です。

本書に記載されているその他すべての製品名はそれぞれの所有者の財産であり、認知されています。

FCC

本装置は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限は、居住地において有害な干渉からの適切な保護を提供するために設定されています。本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。

しかし、干渉が個々の設置において発生しないと保証することはできません。本装置の電源を切ったり入れたりすることにより、本装置がラジオやテレビ受信に有害な干渉をもたらしていることが確認できる場合は、下記の手順で改善を試みてください：

- 受信アンテナの再設定又は移動。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 受信機の接続とは異なる回路のコンセントを本装置へ接続。
- 販売代理店又は資格のある無線/テレビ技術者へのお問い合わせ。

注意: シールドケーブル

その他コンピューターデバイスへの全ての接続は、FCC規則を遵守するために、シールドケーブルを必ず使用して行ってください。

注意事項

本装置に対しメーカーが明確に認定していない変更や修正を加えると、連邦通信委員会で許可されているユーザー権限が無効になることがあります。

運転状況

本装置は、FCCパート15に準拠しています。運転は、以下の2つの状況を前提とします：

1. 本装置は、有害な干渉を引き起こしてはならない。
2. 本装置は、不要な作動を引き起こす恐れのある干渉を含む干渉受信を許容する。

注意: カナダにお住まいのユーザーへ

当Class Bデジタル機器は、カナダICES-003に準拠しています。

Remarque à l'intention des utilisateurs canadiens

Cet appareil numérique de la classe B est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

EU諸国への適合宣言

- EMC 指令2014/30/EC (修正案を含む)
- 低電圧指令2014/35/EC
- R & TTE指令1999/5/EC (製品にRF機能が搭載されている場合)

WEEE



廃棄物についての指示

当機器を処分する際、電子装置はゴミ箱に捨てないでください。汚染を最小限に抑え、最大限グローバルな環境を保護するために、リサイクルください。

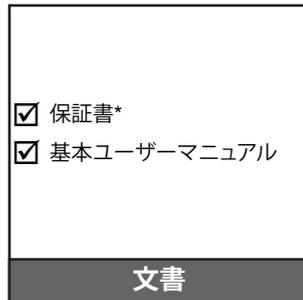
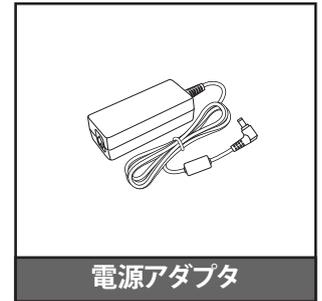
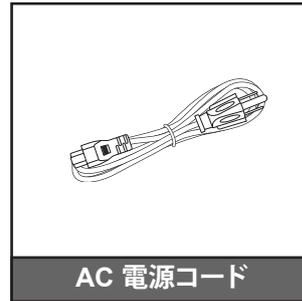
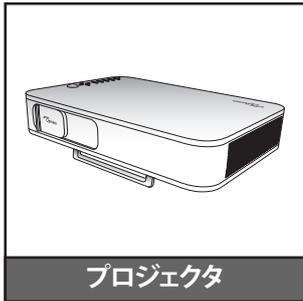
はじめに

パッケージの内容

慎重に箱から取り出し、下の [標準付属品] に記載されている品目が揃っていることを確認します。オプションの付属品については、モデル、仕様、購入地域によっては入っていない場合があります。購入場所で確認してください。地域によっては付属品が異なる場合があります。

保証書は一部の地域でのみ同封されます。詳細については、販売店にお問い合わせください。

標準アクセサリ

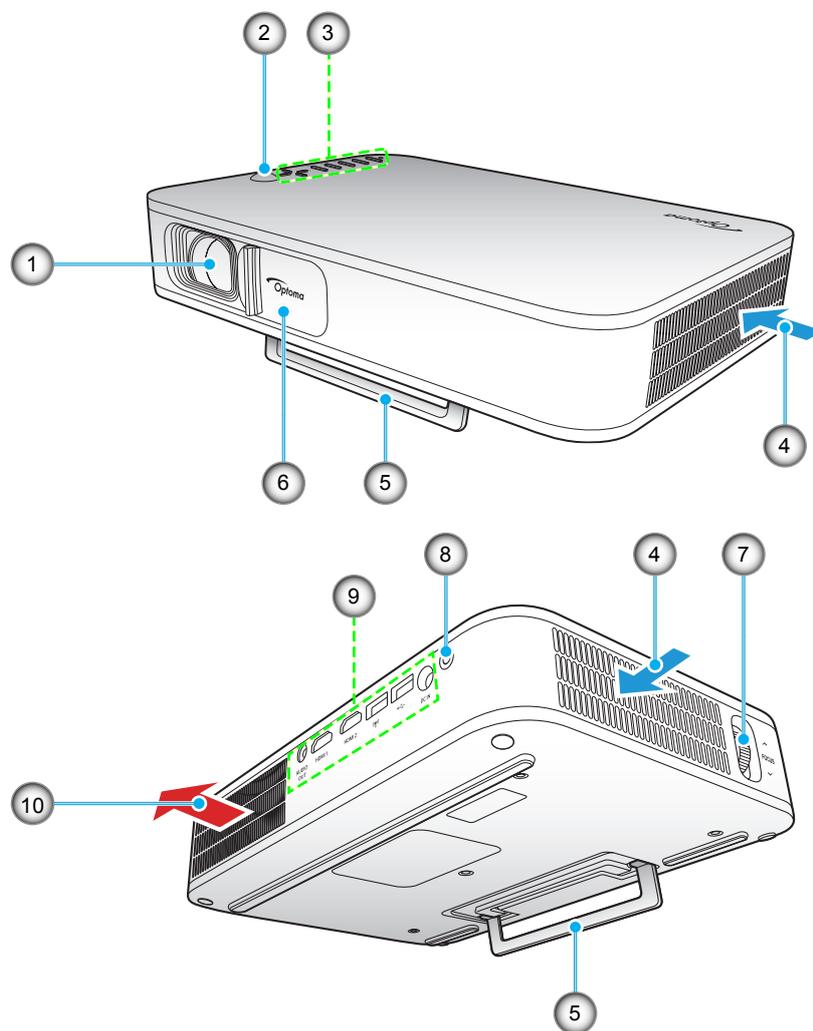


注記:

- リモコンは電池と共に出荷されます。
- * 欧州の保証情報については、www.optoma.com にアクセスしてください。

はじめに

製品の各部名称

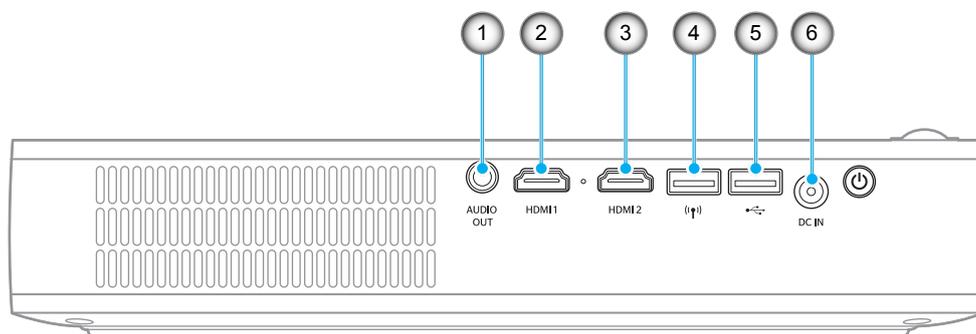


注記: 吸気口と排気口の間を最低 20 cm 以上離してください。

番号	アイテム	番号	アイテム
1.	レンズ	6.	レンズカバー
2.	IRレシーバー設定	7.	フォーカス リング
3.	キーパッド	8.	電源ボタン
4.	換気(吸気口)	9.	入/出力
5.	キックスタンド	10.	換気(排気口)

はじめに

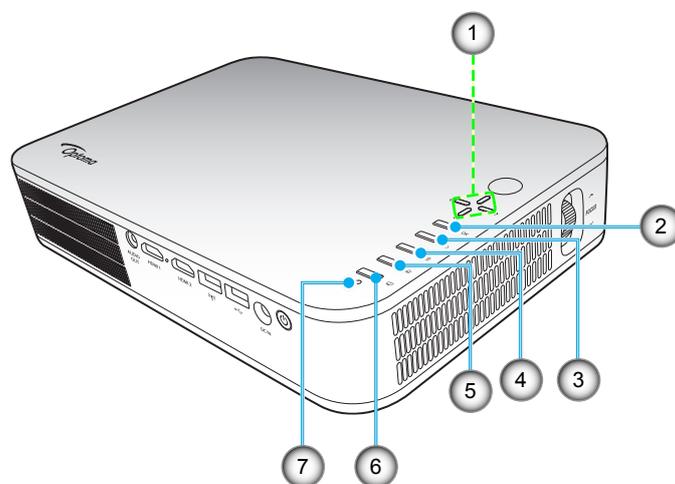
接続



番号	アイテム	番号	アイテム
1.	オーディオ出力コネクタ	4.	USB タイプ A コネクタ (Wi-Fi ドングル)
2.	HDMI 1 コネクタ	5.	USB タイプ A コネクタ (USB Display) / USB 電源出力 (5V/1.5A)
3.	HDMI 2 コネクタ	6.	DC 入力コネクタ

はじめに

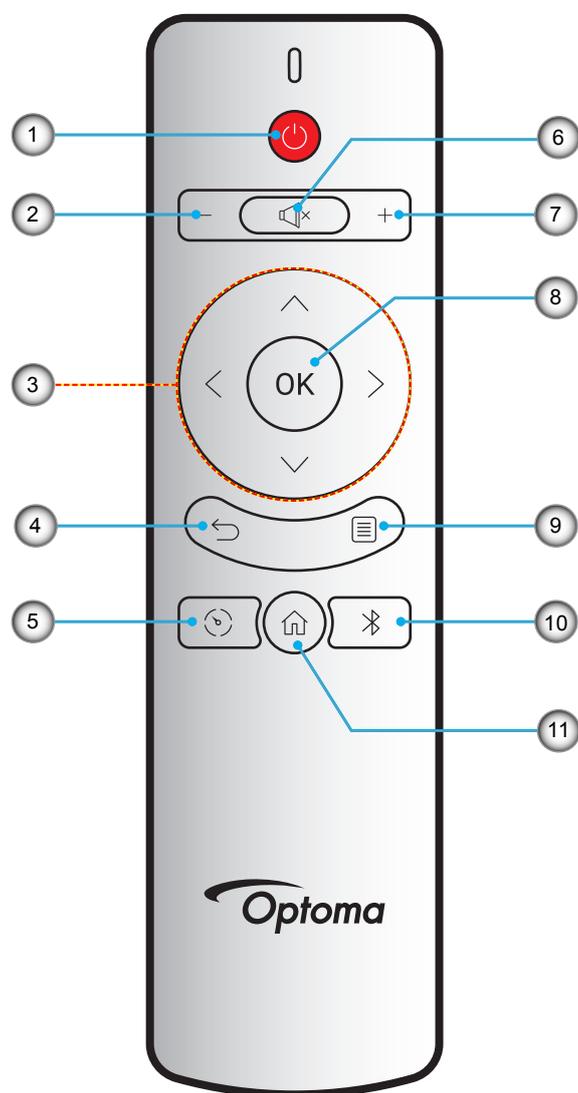
キーパッド



番号	アイテム	番号	アイテム
1.	4方向選択キー	5.	ホーム
2.	OK	6.	ディスプレイモード
3.	戻る	7.	ステータス LED
4.	設定		

はじめに

リモコン

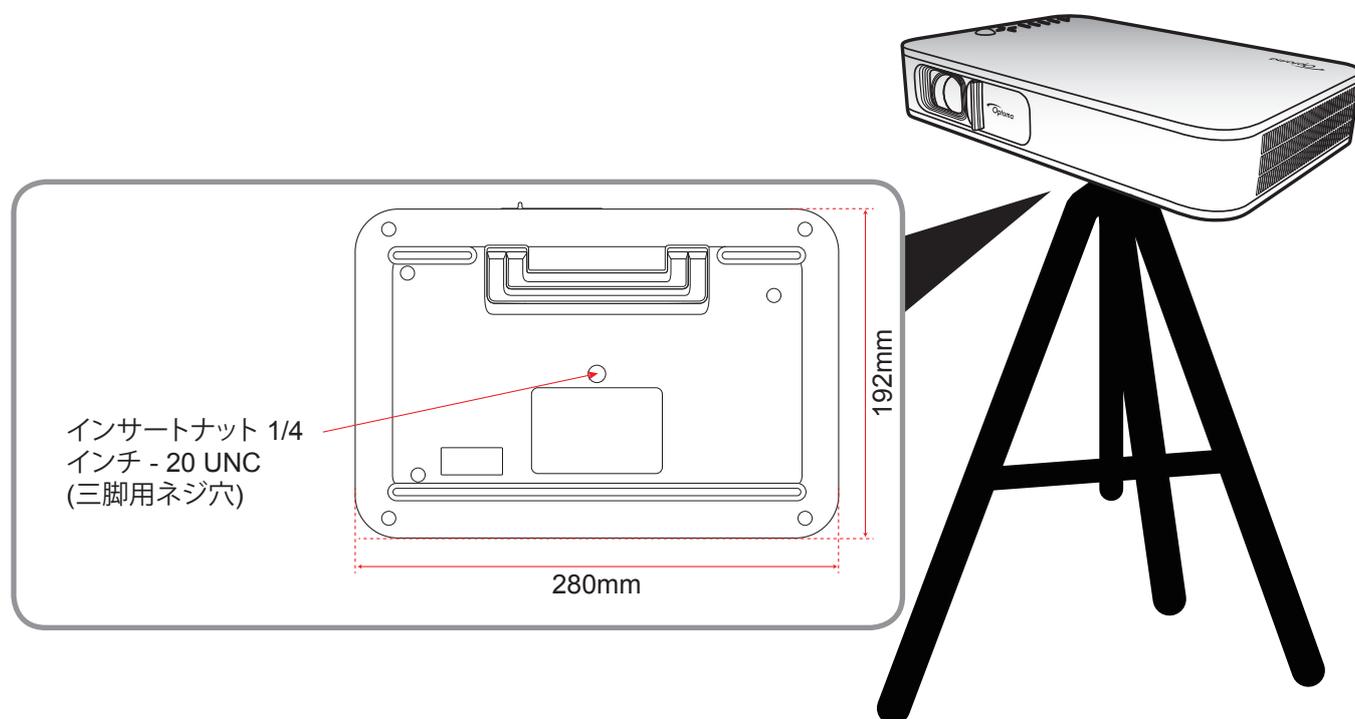


番号	アイテム	番号	アイテム
1.	電源 オン/オフ	7.	音量 +
2.	音量 -	8.	OK
3.	4 方向選択キー	9.	設定
4.	戻る	10.	ブルートゥース
5.	ディスプレイモード	11.	ホーム
6.	ミュート		

設定と設置

三脚をプロジェクタに取り付ける

標準三脚をプロジェクタのネジ穴に取り付けます。

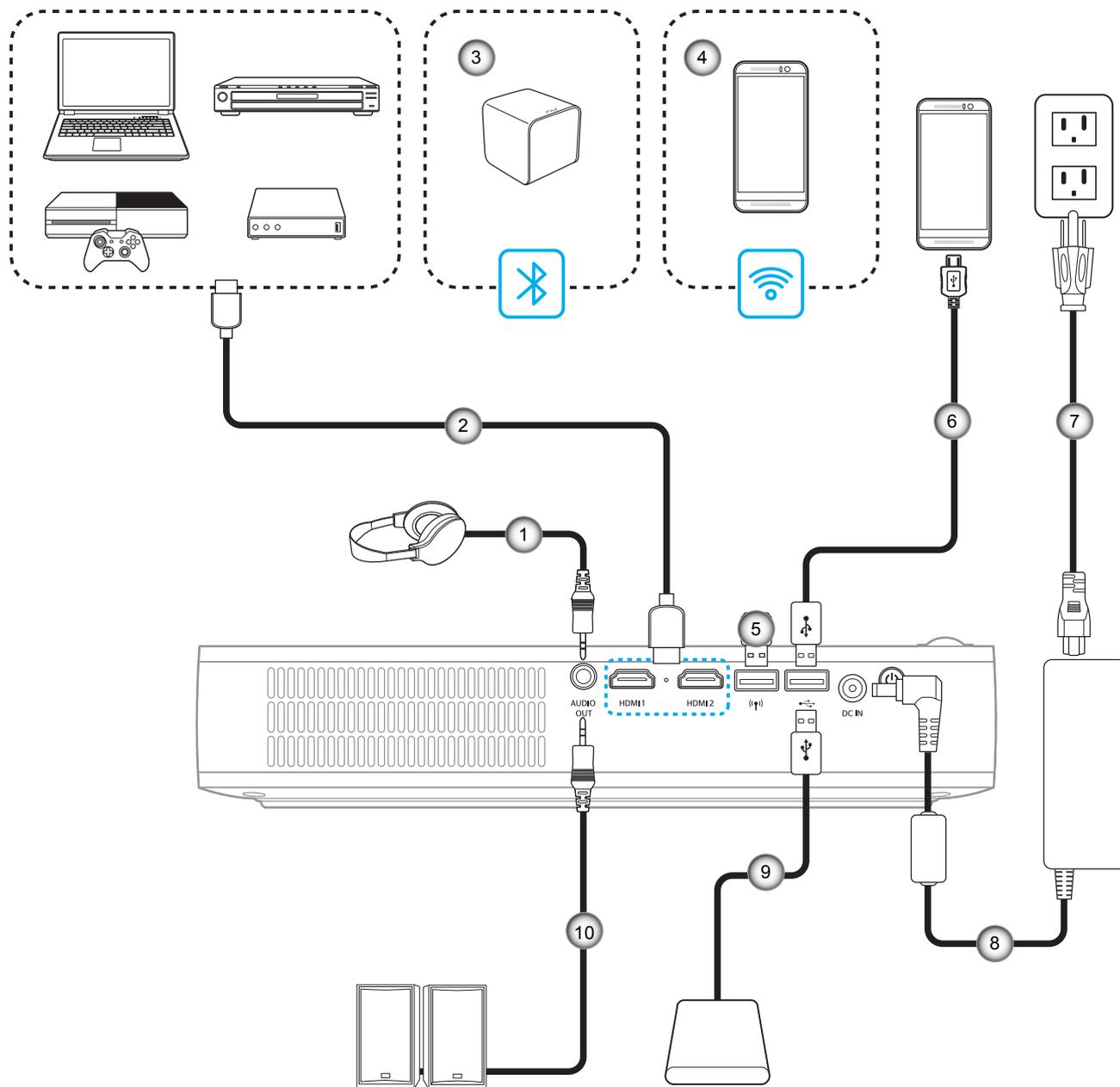


注記:

- プロジェクタを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。
- 特定のスクリーンサイズに対してプロジェクタの位置を決定する方法については、35 ページの距離表を参照してください。

設定と設置

ソースをプロジェクターに接続する



番号	アイテム	番号	アイテム
1.	オーディオ出力ケーブル	6.	USB ケーブル
2.	HDMI ケーブル	7.	電源コード
3.	ブルートゥース接続	8.	電源アダプタ
4.	ワイヤレス (Wi-Fi) 接続	9.	USB ケーブル
5.	Wi-Fi ドングル	10.	オーディオ出力ケーブル

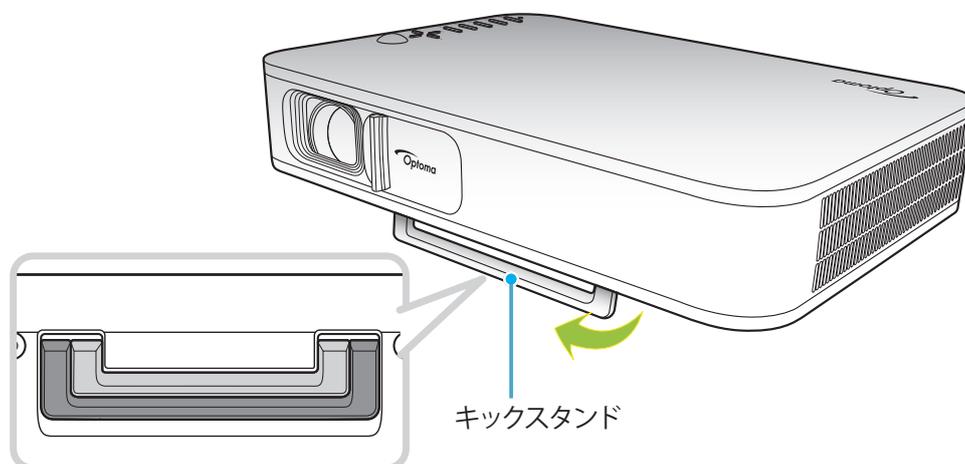
注記: ワイヤレスアダプタは、オプションアクセサリです。

設定と設置

投影画像の小さ

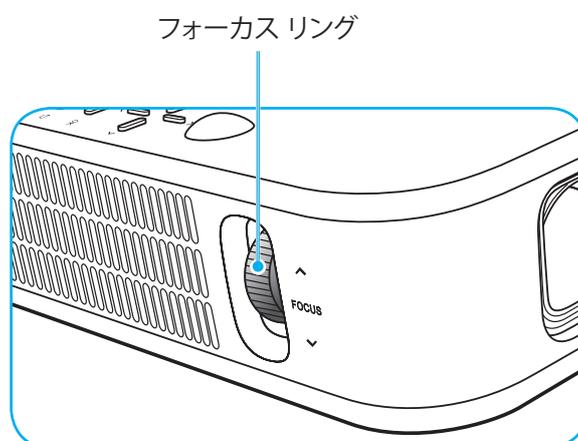
画像の高さ

キックスタンドを開いて、画像の高さを調整します。



フォーカス

画像が鮮明になるまで、フォーカスリングを上下に回します。



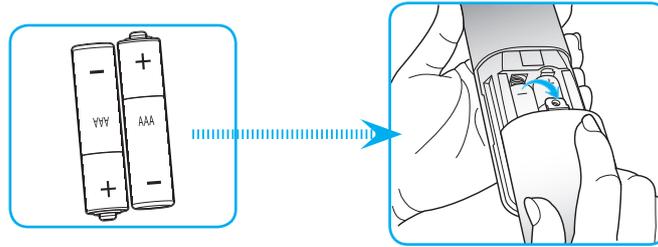
設定と設置

リモコンの準備

電池の取り付け/交換

リモコンには単 4 電池 2 本が付属しています。

1. リモコンの背面にある電池カバーを外します。
2. 図のように単 4 電池をバッテリーコンパートメントに挿入します。
3. リモコンのカバーを戻します。



注記: 交換には同じ電池か同種の電池のみをご利用ください。

注意事項

電池の使い方が正しくないと、化学物質の漏れや爆発が起こる恐れがあります。必ず以下の指示に従ってください。

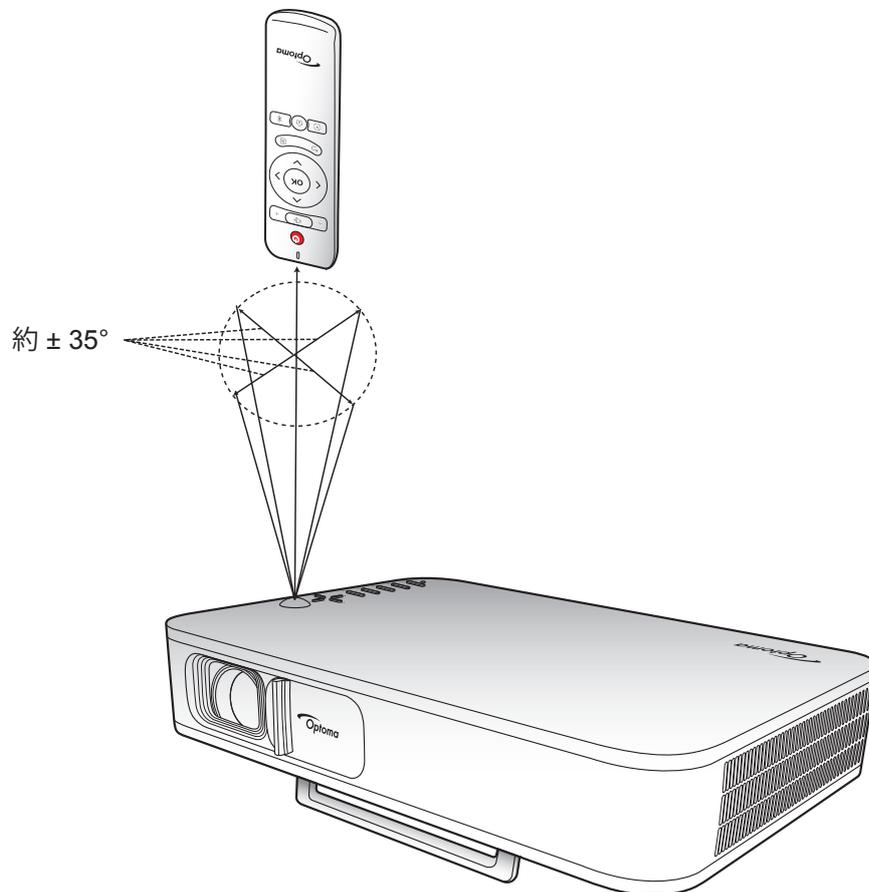
- 異なる種類の電池を混在させない。電池の種類によって特性が異なります。
- 古い電池と新しい電池を混在させない。古い電池と新しい電池を混在させると、新しい電池の寿命が短くなったり、古い電池から化学物質漏れが起こる恐れがあります。
- 使い切った電池はすぐに外してください。電池から漏れた化学物質が肌に触れると発疹が出ることがあります。化学物質漏れを発見した場合は、布で拭きとってください。
- 本製品に付属の電池は、保管状態により予想寿命が短いことがあります。
- 長時間リモコンを使用しない場合は、電池を取り外してください。
- 電池を廃棄する際は、必ず関連する地域や国の法律に従ってください。

設定と設置

有効範囲

赤外線 (IR) リモコンセンサーはプロジェクターの上面にあります。リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから $\pm 35^\circ$ 以上ずれていないことを確認します。リモコンとセンサの間の距離は、操作角度が 45° のときは 6 メートル以内、操作角度が 0° のときは 14 メートル以内にしてください。

- リモコンとプロジェクターの IR センサーの間に赤外線ビームを遮断するような障害物がないことを確認します。
- リモコンの IR 伝送装置に太陽や蛍光灯の光を直接当てないでください。
- リモコンは蛍光灯から 2 メートル以上離さないと誤作動が起こることがあります。
- リモコンがインバータータイプの蛍光灯に近いと、動作しないことがあります。
- リモコンとプロジェクターの距離が近いと、リモコンが動作しないことがあります。
- スクリーンに向けるときは、リモコンからスクリーンまでの有効距離が 5 メートル以内であれば、IR ビームが反射してプロジェクターに届きます。ただし、有効範囲はスクリーンによって変わることがあります。



プロジェクターを使用する

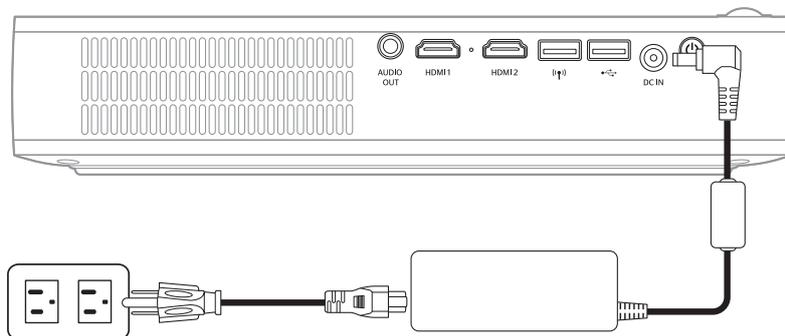
プロジェクタの内蔵バッテリーの充電

このプロジェクタは、内蔵バッテリーを装備しています。基本的に、電源コンセントを探すことなく、プロジェクタを自由に使用できます。

重要! プロジェクタがオフに切り替えられているときのみ、バッテリーが充電されます。

バッテリーを充電するには、以下を行ってください：

1. AC 電源コードの一端を電源アダプタに接続します。次に、電源アダプタをプロジェクタの DC 入力コネクタに接続します。
2. AC 電源コードの他端を電源コンセントに接続します。接続すると、ステータス LED が赤く点灯します。バッテリーが完全に充電される (0% から 100% まで) には、約 2.5 ~ 3 時間かかります。



注記:

- バッテリーが完全に充電されると、ステータス LED が消灯します。
- 内蔵バッテリーにより、ブライドモードで最大 1.5 時間、ECO モードで最大 2.5 時間動作させることができます。

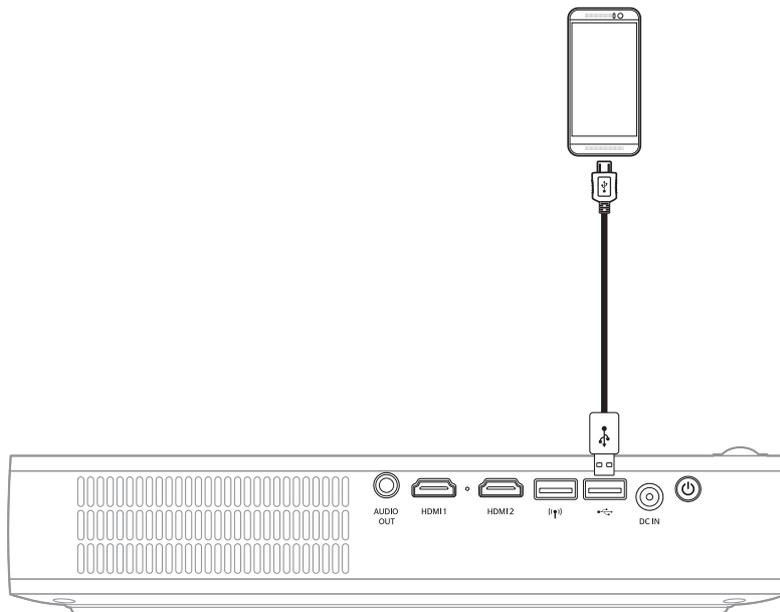
プロジェクターを使用する

プロジェクタを電源バンクとして使用する

プロジェクタは、内蔵バッテリーを使用して、モバイルデバイス用の電源バンクとして機能することができます。

モバイルデバイスを充電するには、以下を行ってください：

1. USB ケーブルの一端をプロジェクタの USB コネクタに接続します。
2. USB ケーブルの他端をモバイルデバイスの USB ポートに接続します。



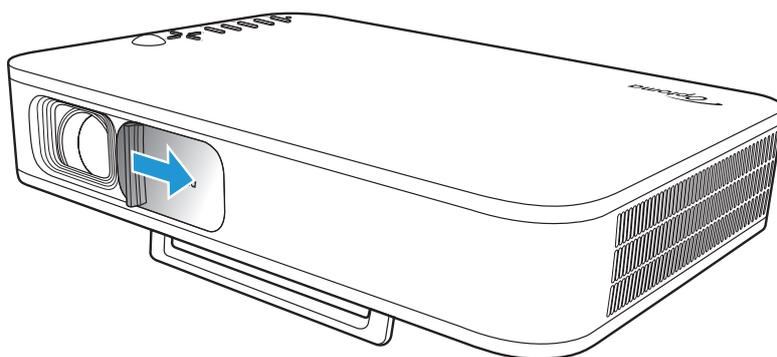
注記: 電源コードが外されている場合、**USB 5V (スタンバイ)** 設定が **On** に設定されているときのみ、USB コネクタは、電力を出力します。詳細については、33 ページを参照してください。

プロジェクターを使用する

プロジェクタの電源を入れる/切る

電源オン

1. 信号ソースケーブルを接続します。
2. レンズカバーレバーを右にスライドさせます。プロジェクタは、自動的にオンに切り替わります。



注記:

- レンズカバーが開いている場合、プロジェクタの電源ボタンまたはリモコンの \odot ボタンを押すことにより、プロジェクタをオンに切り替えることができます。
- また、プロジェクタが電源に接続されているとき、プロジェクタを使用することができます。しかし、プロジェクタがオンに切り替えられているとき、バッテリーは充電されません。

電源オフ

プロジェクタをオフに切り替えるには、以下を行ってください：

- レンズカバーを左にスライドさせます。
- プロジェクタ背面の電源ボタンを押します。
- リモコンの \odot ボタンを押します。

ステータス LED が消灯する場合、これは、プロジェクタが適切にオフに切り替えられたことを示します。

注記: 電源を切った直後にプロジェクターの電源を入れる行為は推奨されません。

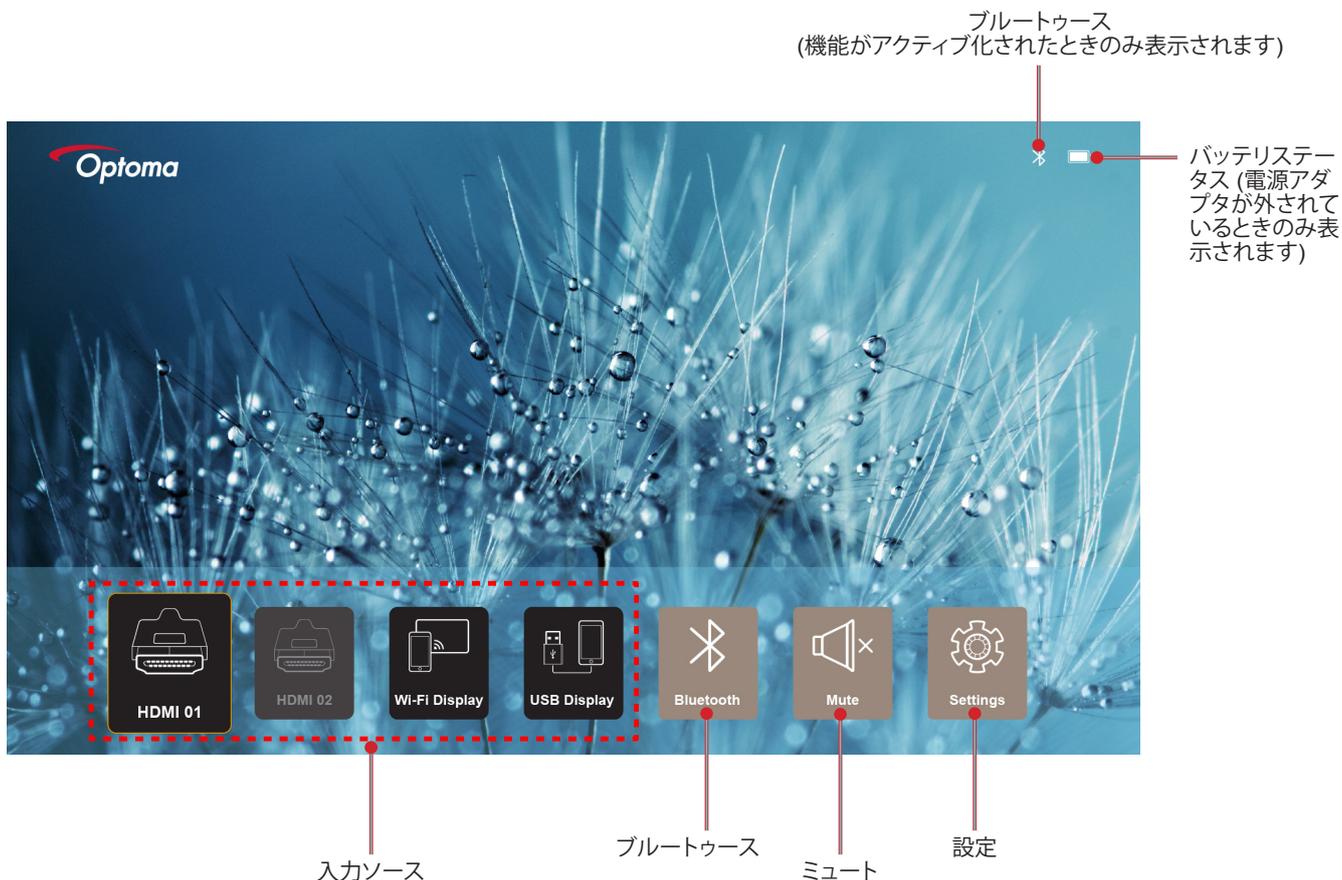
プロジェクターを使用する

ホーム画面の概要

ホーム画面は、プロジェクターを起動するたびに表示されます。

ホーム画面を操作するには、リモコンまたはプロジェクターキーパッドのボタンを使用します。

どのページが表示されている場合でも、リモコンの  ボタンまたはプロジェクターキーパッドの  ボタンを押すことにより、いつでも、メインホーム画面に戻ることができます。



ホーム画面の操作

リモコンまたはプロジェクターキーパッドを使用して、ホーム画面を操作できます。

操作	リモコンのボタン	プロジェクターキーパッドの使用
項目選択	◀, ▶, ▲, または, ▼ ボタンを押します。	◀, ▶, ▲, または, ▼ ボタンを押します。
選択の確認	OK ボタンを押します。	OK ボタンを押します。
設定メニューの表示/非表示	 ボタンを押します。	 ボタンを押します。
Bluetoothメニューの表示/非表示	 ボタンを押します。	 ボタンを押します。
ミュート/消音解除	 ボタンを押します。	該等なし
ディスプレイモードを切り替え	 ボタンを押します。	 ボタンを押します。
前ページに戻る	⏪ ボタンを押します。	⏪ ボタンを押します。
ホーム画面に戻る	 ボタンを押します。	 ボタンを押します。

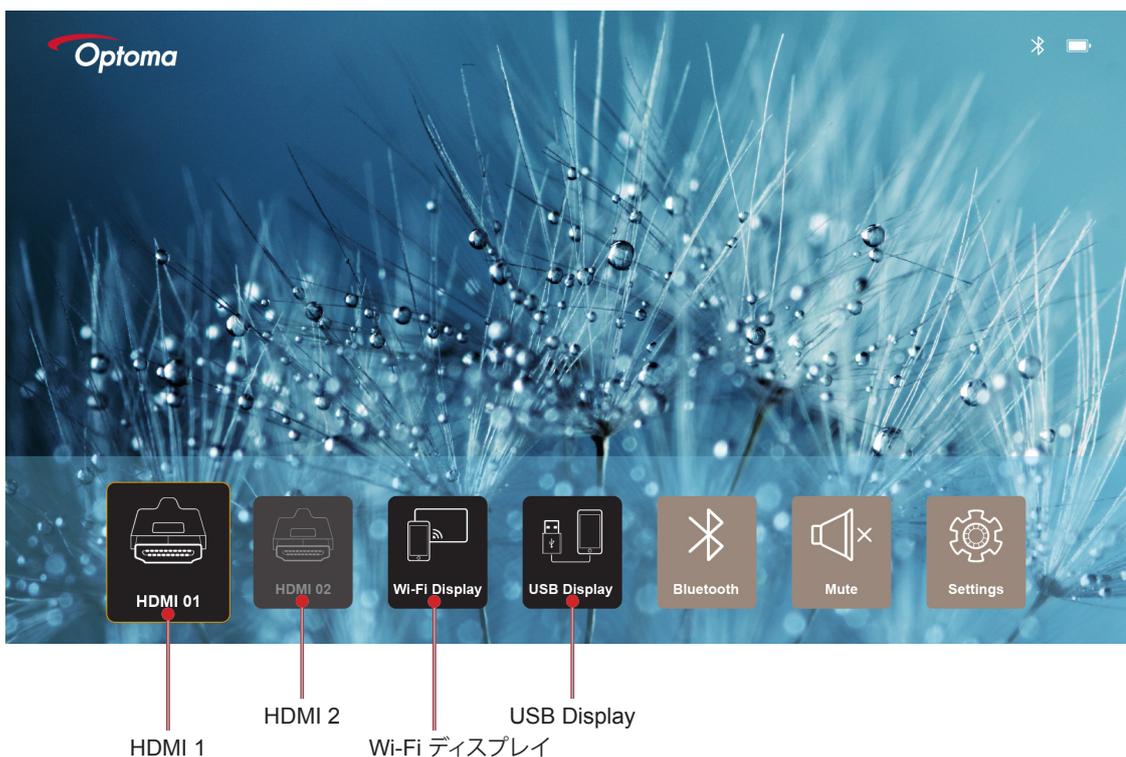
プロジェクターを使用する

入力ソースを選択する

プロジェクタは、ケーブル接続、ワイヤレスネットワークまたはブルートゥースを使用して、様々な入力ソースに接続できます。

入力ソースを変更するには:

1. 信号ソースケーブルを接続します。
2. <または> ボタンを押して、希望の入力ソースを選択し、**OK** ボタンを押して、選択を確認します。



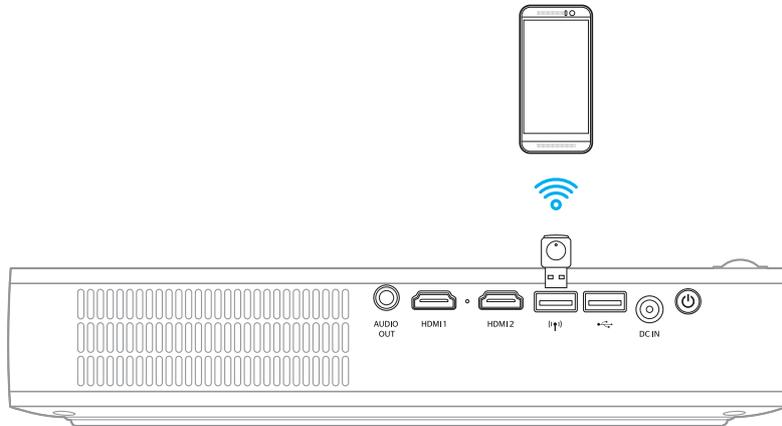
注記:

- プロジェクタに接続する入力ソースについては、12 ページを参照してください。
- ワイヤレス接続に関する更なる情報については、“ワイヤレスメディアストリーミング” または “ワイヤレススピーカーに接続する” のセクションを参照してください。
- USB ディスプレイ接続に関する更なる情報については、“USB Display機能を使用する” のセクションを参照してください。

プロジェクターを使用する

ワイヤレスメディアストリーミング

Wi-Fi ディスプレイを選択して、Wi-Fi 接続を介して、モバイルデバイスの画面をプロジェクタに表示することができます。



1. 初めて Wi-Fi ディスプレイ機能を使用するときは、モバイルデバイスに EZCast Pro アプリケーションをダウンロード・インストールしてください。
注記: 画面に表示される QR コードをスキャンする、あるいは、App Store または Google Play からダウンロードできます。
2. プロジェクタで、Wi-Fi ドングルを挿入し、**Wi-Fi ディスプレイ**を選択します。



重要! ワイヤレス機能が適切に動作することを保証するため、Wi-Fi ドングルを左 USB コネクタに接続してください。

設定ガイドライン画面が表示されます。

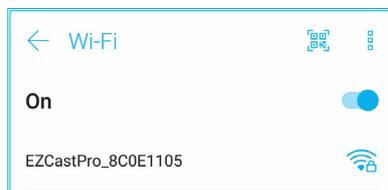
Optoma Device Name: EZCastPro_8C0E0E81 Password: 87654321

Setup process
(After setup, select the projector directly in EZCast Pro device list for casting.)

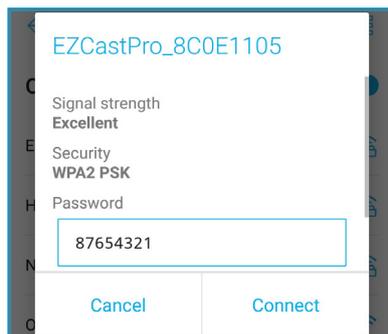
- 1 Install EZCast Pro App from App Store or Google Play.
- 2 Connect your phone or laptop to projector in Wi-Fi settings (device password on top).
- 3 Launch EZCast Pro and enter to "Settings" to setup a network for projector in "Network Settings".
- 4 Reconnect your phone or laptop to your Wi-Fi (not the "EZCast Pro_XXXX" network).
- 5 Select the projector directly in EZCast Pro device list for casting.

プロジェクターを使用する

3. モバイルデバイスで、Wi-Fi 機能を有効化します。次に、プロジェクタ (例えば、EZCastPro_XXXXXXXX) に接続します。



4. パスワードを入力して、接続を確立します。



注記:

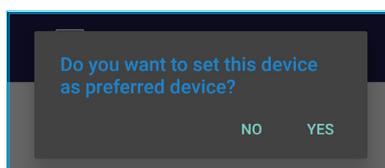
- 設定ガイドライン画面で、ワイヤレス接続設定用の「プロジェクタ名」とそのパスワードを取得できます。



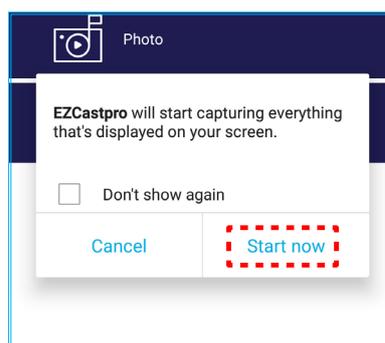
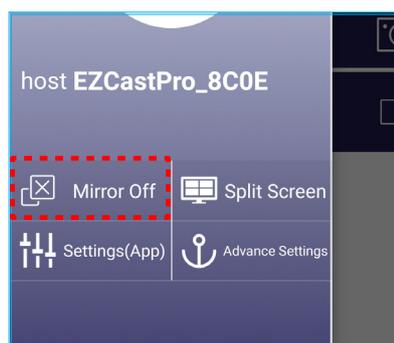
- ワイヤレス接続処理は、デバイスにより異なる場合があります。それぞれのユーザーマニュアルを参照してください。

5. 「EZCast Pro」アプリケーションを起動し、画面をタップして、プロジェクタに接続します。

注記: 初めてアプリケーションを起動するとき、画面にポップアップメッセージが表示されます。はいをタップして、続行します。



6. メイン画面が表示されたら、ミラーオフ > 今すぐ開始をタップして、モバイルデバイスのスクリーンへの投影を開始します。

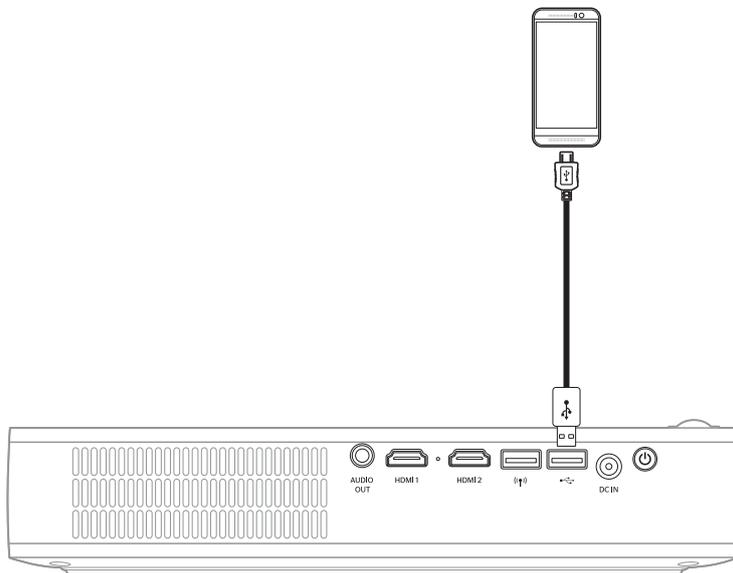


7. 投影するメディアファイルを選択します。

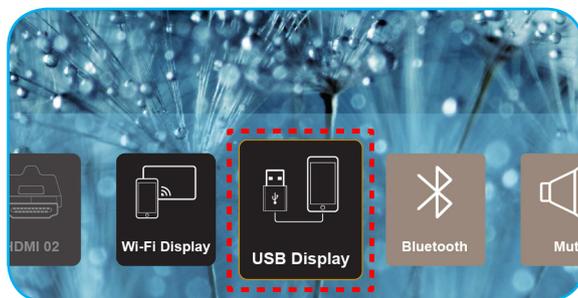
プロジェクターを使用する

USB Display機能を使用する

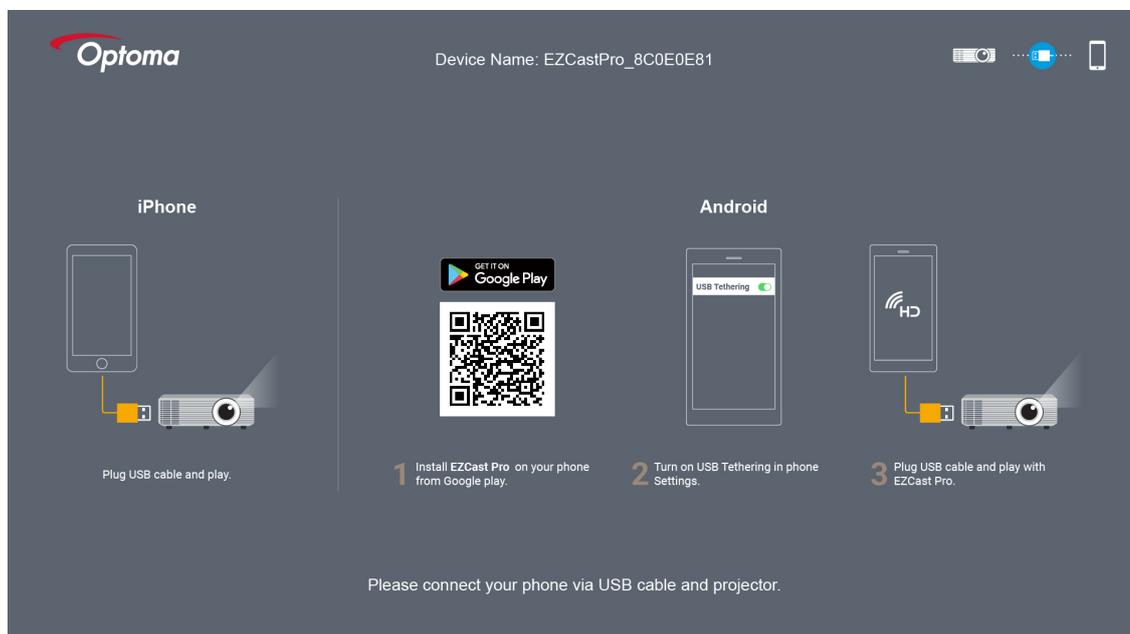
USB Displayを選択して、USB ケーブル接続を介して、モバイルデバイスの画面をプロジェクタに表示することができます。



1. 初めて USB Display 機能を使用するときは、モバイルデバイスに EZCast Pro アプリケーションをダウンロード・インストールしてください。
2. USB ケーブルを使用して、モバイルデバイスをプロジェクタに接続します。
3. プロジェクタにて、**USB Display**を選択します。

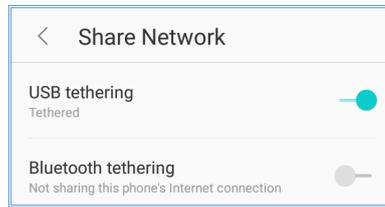


設定ガイドライン画面が表示されます。



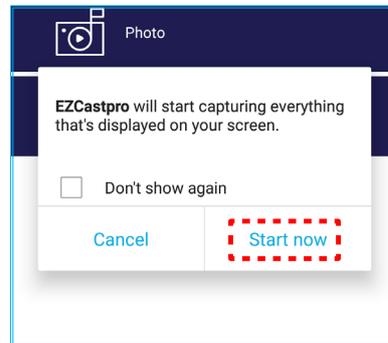
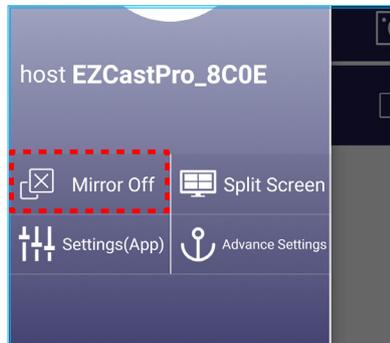
プロジェクターを使用する

- モバイルデバイスで、**USB テザリング**機能を有効化します。
例えば、**設定 > その他 > 共有ネットワーク > USB テザリング**に進み、設定を**オン**に設定します。



注記: USB テザリングの構成方法は、デバイスにより異なります。それぞれのユーザーマニュアルを参照してください。

- 「EZCast Pro」アプリケーションを起動し、画面をタップして、プロジェクタに接続します。
- メイン画面が表示されたら、**ミラーオフ > 今すぐ開始**をタップして、モバイルデバイスのスクリーンへの投影を開始します。

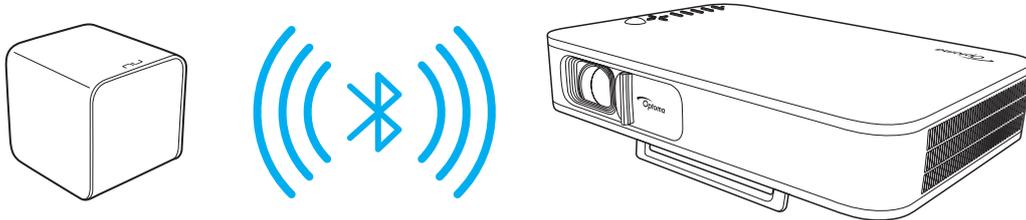


- 投影するメディアファイルを選択します。

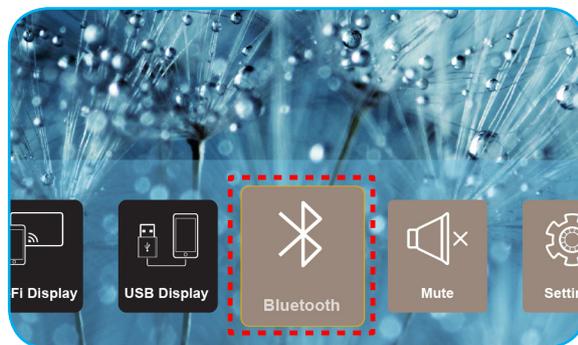
プロジェクターを使用する

ワイヤレススピーカに接続する

内蔵Bluetoothモジュールを使って、プロジェクタをBluetooth対応スピーカまたはサウンドバーに接続できます。



1. Bluetoothメニューを開きます。次の方法のいずれかにより、メニューを開くことができます：
 - リモコンを使用する場合: ※ ボタンを押します。
 - プロジェクタキーパッドを使用する場合: < または > ボタンを押して、Bluetoothを選択し、OK ボタンを押します。



2. Bluetooth スピーカで、オンに切り替え、Bluetooth機能を有効化します (必要に応じて)。
注記: Bluetoothスピーカの操作方法に関する詳細情報については、そのマニュアルを参照してください。
3. プロジェクタで、Bluetooth 設定を**オン**に設定します。次に、Bluetoothスピーカを選択します。



4. ペアリングを開始する「スピーカ」を選択します。ペアリングが成功し、デバイスが接続されると、オーディオ出力用に外部スピーカを使用できます。

注記:

- リモコンの - または + ボタンを押すことにより、音量レベルを調整できます。
- ミュート機能をアクティブ化するには、リモコンの  ボタンを押すか、ホーム画面から、消音を選択します。

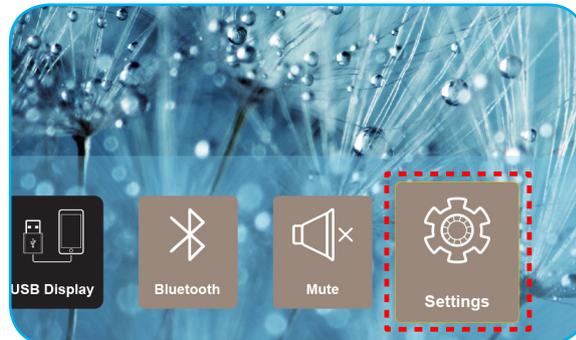


- Bluetoothスピーカとプロジェクタの間の距離が、10メートル以内であることを確認してください。

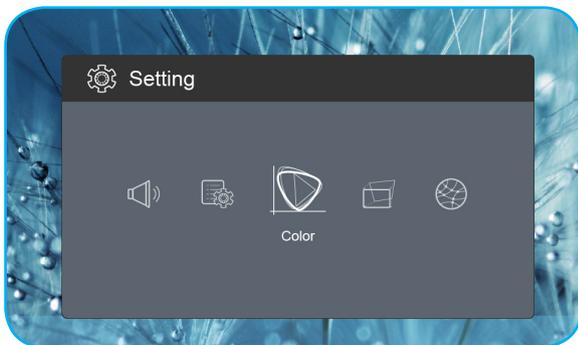
プロジェクターを使用する

プロジェクタの設定を行う

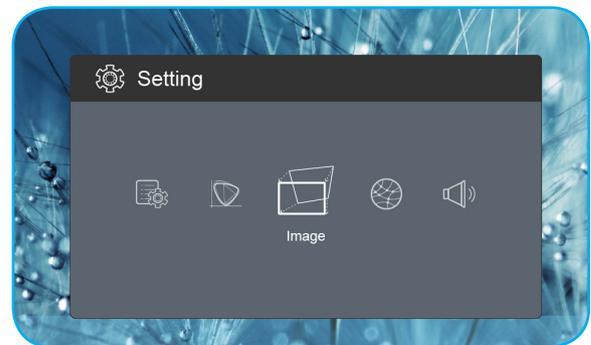
設定を選択して、デバイス設定の実施、システム情報の表示、システム設定の復元を含む、様々なデバイス構成を管理できます。



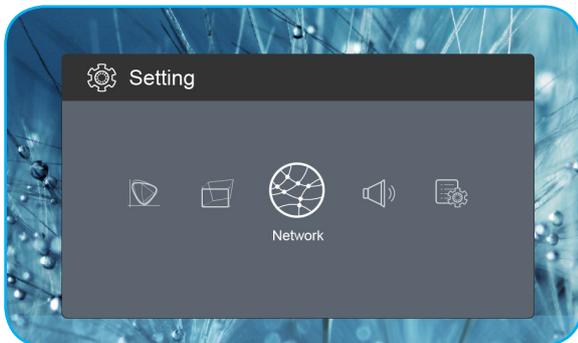
利用可能なメインメニューは、次のとおりです:



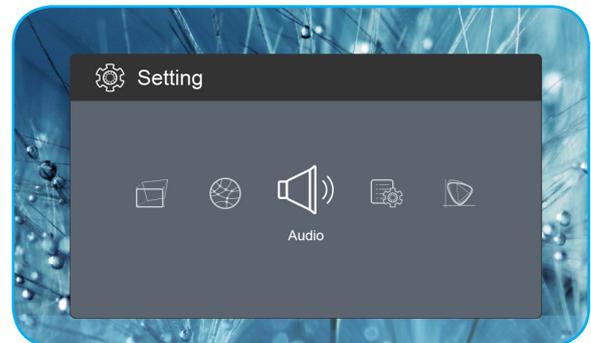
カラーメニュー



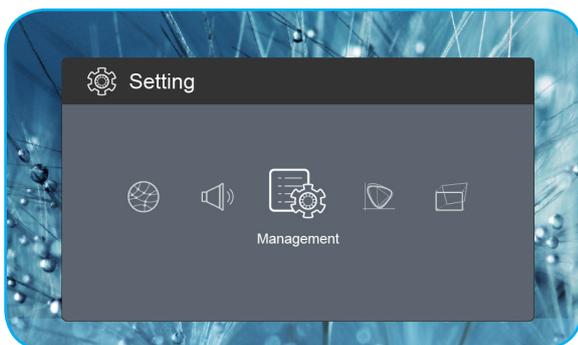
イメージメニュー



ネットワークメニュー



オーディオメニュー



管理メニュー

プロジェクターを使用する

OSD メニューツリー

レベル 1	レベル 2	レベル 3	値
カラー	ディスプレイモード		シネマ
			ゲーム
			鮮やか
			sRGB
	輝度		0 ~ 100
	コントラスト		0 ~ 100
	飽和		0 ~ 100
	鋭さ		0 ~ 3
	色温度		標準
			Cool
			コールド
			Native
	ガンマ		標準
			Film
			Video
			Graphics
	フエ		-50 ~ +50
	壁の色		ホワイト
			ライトイエロー
			ライトブルー
			ピンク
		濃い緑色	
ゲイン	R ゲイン	0 ~ 100	
	G ゲイン	0 ~ 100	
	B ゲイン	0 ~ 100	
	R オフセット	0 ~ 100	
	G オフセット	0 ~ 100	
	B オフセット	0 ~ 100	
リセット			
イメージ	投影モード		フロント
			リア
	投影場所		デスクトップ
			天井
	アスペクト比		自動
			4:3
			16:9
			L.Box
	オートV.キーストーン		On
			Off
	V.キーストーン		-30 ~ +30
H.キーストーン		-20 ~ +20	

プロジェクターを使用する

レベル1	レベル2	レベル3	値
イメージ	4 コーナー補正		Top Left
			Top Right
			Bottom Left
			Bottom Right
	HDMI 色範囲		自動
			限られた範囲
			フルレンジ
	デジタルズーム		1.0
			1.2
			1.4
		1.6	
		1.8	
	リセット		
ネットワーク	Wi-Fi		On
			Off
	無線LANのIP		
	リセット		
オーディオ	ボリューム		0 ~ 40
	Audio Output		自動
			Bluetoothウース
			Projector
	ミュート		On
		Off	
	リセット		
管理	言語		English
			Čeština
			Dansk
			Deutsch
			Español
			Français
			Italiano
			Magyar
			Nederlands
			Polski
			Português
			Suomi
			Svenska
			Türkçe
			Русский
	ไทย		
	繁體中文		
	簡体中文		

プロジェクターを使用する

レベル 1	レベル 2	レベル 3	値
管理	言語		日本語
			한국어
			Việt Nam
			Farsi
	ロゴ		デフォルト
			ロゴ無し
	自動シャットダウン		Off
			15
			30
			60
	ECO モード		120
			On
			Off
			Off
	USB 5V (スタンバイ)		On
			Off
	高度		On
			Off
	AC 電源オン		On
			Off
	ファームウェア バージョン		
	ファームウェアのアップグレード		OTA
			USB
LED ランプ時間			
リセット			
すべてリセット			

プロジェクターを使用する

カラーメニュー

ディスプレイモード

さまざまな映像タイプに合わせて、いくつかのプリセット設定が用意されています。

- **シネマ**: 映画視聴用に最良の色を提供します。
- **ゲーム**: ビデオゲームを楽しむために、このモードを選択して、輝度を増やし、応答時間レベルを上げます。
- **鮮やか**: PC入力に対する最大輝度。
- **sRGB**: 標準化された正確なカラー。

輝度

画像の輝度を調整します。

コントラスト

コントラストは、画像や画像の最暗部 (黒) と最明部 (白) の差の度合いを調整します。

飽和

画像の飽和を調整します。

鋭さ

画像の鋭さを調整します。

色温度

標準、Cool、コールド、Nativeから色温度を選択します。

ガンマ

ガンマのカーブタイプを設定します。初期セットアップと微調整が完了したら、ガンマ調整ステップを利用して画像出力を最適化します。

- **標準**: 標準化された設定用。
- **Film**: ホームシアター用。
- **Video**: ビデオまたはTVソース用。
- **Graphics**: PC/フォトソース用。

フエ

赤と緑のカラーバランスを調整します。

壁の色

この機能を利用し、壁の色に合わせてスクリーンイメージを最適化します。ホワイト、ライトイエロー、ライトブルー、ピンク、濃い緑色から選択します。

ゲイン

赤色、緑色、青色のゲインおよびオフセットを調整します。

リセット

カラー設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

プロジェクターを使用する

イメージメニュー

投影モード

お好みの投影モードを フロント または リア から選択します。

投影場所

お好みの投影場所を デスクトップ または 天井 から選択します。

アスペクト比

表示される画像のアスペクト比を選択します。

- **自動:** 適切なディスプレイフォーマットを自動的に選択します。
- **4:3:** このフォーマットは、4:3 入力ソース用です。
- **16:9:** ワイド スクリーン テレビのために用意される高画質のHDTVやDVDのような 16:9 入力用です。
- **L.Box:** 16x9 ではないレターボックスソースを投影する場合や、外部 16x9 レンズを使用して画像を 2.35:1 アスペクト比で最大解像度により投影する場合に選択します。

オートV.キーストーン

自動キースト調整をオンまたはオフに切り替えます。

V.キーストーン

キーストンを垂直方向に調整し、より鮮明な画像にします。垂直キーストンは、上と下がいずれかの側面に傾いている歪んだ画像形状を補正するために使用されます。

H.キーストーン

キーストンを水平方向に調整し、より鮮明な画像にします。水平キーストンは、画像の左と右の境界が長さが等しくない歪んだ画像形状を補正するために使用されます。

4 コーナー補正

4 つのコーナーの x と y の位置のそれぞれを動かすことで定義された領域に合わせて、画像を絞ることができます。

HDMI 色範囲

入力信号に適切な色範囲を選択します。

- **自動:** 入力信号に適切な色範囲を自動的に検出します。
- **限られた範囲:** 入力信号の色範囲が 16 から 235 である場合、このオプションを選択します。
- **フルレンジ:** 入力信号の色範囲が 0 から 255 である場合、このオプションを選択します。

注記: 入力ソースが HDMI である場合のみ、このオプションは利用可能です。

デジタルズーム

スクリーンに投影される画像を縮小または拡大するために使用します。

リセット

イメージに対する設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

プロジェクターを使用する

ネットワークメニュー

注記: Wi-Fi ドングルがプロジェクタに接続されている場合のみ、このメニューは利用可能です。

Wi-Fi

Wi-Fi 機能をオンまたはオフに切り替えます。

無線LANのIP

割り当てられた IP アドレスを表示します。

リセット

ネットワークに対する設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

オーディオメニュー

ボリューム

オーディオ音量レベルを調整します。

Audio Output

オーディオ出力デバイスを選択します。

- **自動:** オーディオ出力デバイスを自動的に選択します。
- **Bluetooth:** オーディオ出力デバイスを外部Bluetooth スピーカに設定します。
- **Projector:** オーディオ出力デバイスを内蔵スピーカに設定します。

ミュート

このオプションを使って、一時的に音声をオフに切り替えます。

- **On:** [On] を選択すると消音が有効になります。
- **Off:** [Off] を選択すると消音が無効になります。

注記: [ミュート] 機能は、内蔵および外付けスピーカーの音量に影響を与えません。

リセット

オーディオに対する設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

管理メニュー

言語

多言語対応オンスクリーンメニューをご希望の言語に設定します。

ロゴ

この機能を使って希望のスタートアップスクリーンを設定します。設定を変更した場合、次に電源を入れたときから新しい設定が適用されます。

- **デフォルト:** デフォルトの起動画面です。
- **ロゴ無し:** ロゴは起動画面に表示されません。

自動シャットダウン

カウントダウンタイマーの時間を設定します。カウントダウンタイマーは、プロジェクタへの入力信号が途切れると、カウントダウンを開始します。カウントダウンが終了すると、自動的にプロジェクタの電源が切れます(単位は分です)。

プロジェクターを使用する

ECO モード

ECO モードをオンまたはオフに切り替えます。

注記: 有効にすると、消費電力を低減するために、プロジェクターランプの光量を減らします。

USB 5V (スタンバイ)

電源コードが接続されていないとき、USB 電源を構成します。

- **On:** 電源コードが接続されていないときのみ、USB ポートは電力を出力します。
- **Off:** 電源コードが接続されていないとき、USB 電源は利用できません。

注記:

- 電源コードが接続されている場合、USB 5V の設定であるかどうかにかかわらず、USB ポートは電力を出力し、プロジェクターがオフである場合でも、USB ポートは、電力を出力し続けます。
- デバイスが接続されていない場合でも、USB ポートは、電力を出力し続けます。プロジェクターをオフに切り替える前に、**USB 5V (スタンバイ)** が **Off** に設定されていることを確認してください。そうしないと、バッテリーが、通常よりも早く切れてしまう可能性があります。

高度

[On] が選択されると、ファンがより高速に回転します。この機能は、高度が高く、空気の濃度が低い環境に便利です。

AC 電源オン

プロジェクターの電源を構成します。

- **On:** 電源コードが取り外されると、プロジェクターは自動的にオフに切り替わります。ユーザーが電源コードを接続すると、プロジェクターは、自動的にオンに切り替わります。
- **Off:** 電源コードが取り外されると、プロジェクターは、バッテリー電力を使用して動作します。

ファームウェア バージョン

現在のファームウェアのバージョンを表示します。

ファームウェアのアップグレード

ファームウェアをアップグレードする方法を選択します。

LED ランプ時間

レーザーダイオードの総使用時間を表示します。

リセット

管理 に対する設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

すべてリセット

すべての設定を工場出荷時デフォルト設定に戻します。

追加情報

対応解像度

デジタル (HDMI 1.4)

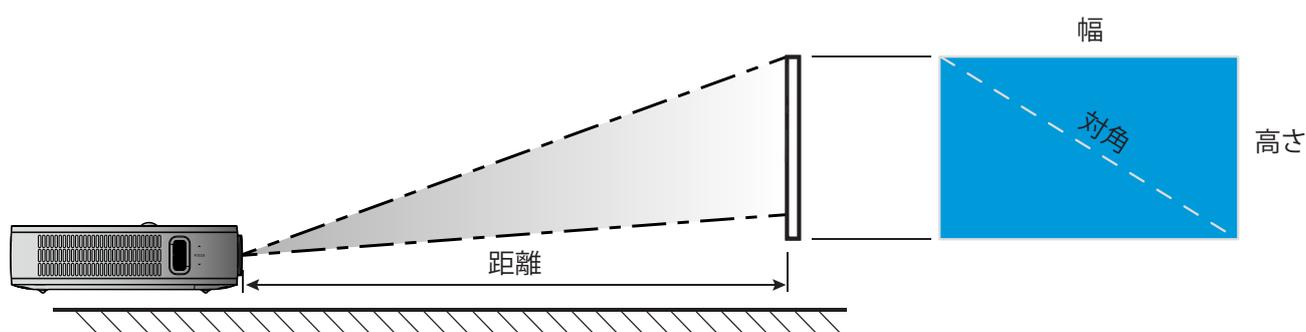
ネイティブ解像度: 1920 x 1080p @ 60Hz

確立されるタイミング	標準タイミング	ディスクリプタのタイミング	サポートされるビデオモード	詳細タイミング
720 x 400 @ 70Hz	1280 x 720 @ 60Hz	1920 x 1080 @ 60Hz (デフォルト)	640 x 480p @ 60Hz 4:3	1366 x 768 @ 60Hz
640 x 480 @ 60Hz	1280 x 960 @ 60Hz		720 x 480p @ 60Hz 4:3	1360 x 768 @ 60Hz
640 x 480 @ 67Hz	1440 x 810 @ 60Hz		720 x 480p @ 60Hz 16:9	1920 x 540 @ 60Hz
800 x 600 @ 60Hz			1280 x 720p @ 60Hz 16:9	1280 x 768 @ 60Hz
1024 x 768 @ 60Hz			1920 x 1080i @ 60Hz 16:9	1920 x 1080i @ 60Hz 16:9
			720 x 480i @ 60Hz 4:3	
			720 x 480i @ 60Hz 16:9	
			1920 x 1080p @ 60Hz 16:9	
			720 x 576p @ 50Hz 4:3	
			720 x 576p @ 50Hz 16:9	
			1280 x 720p @ 50Hz 16:9	
			1920 x 1080i @ 50Hz 16:9	
			720 x 576i @ 50Hz 4:3	
			720 x 576i @ 50Hz 16:9	
			1920 x 1080p @ 50Hz 16:9	

追加情報

イメージサイズと投射距離

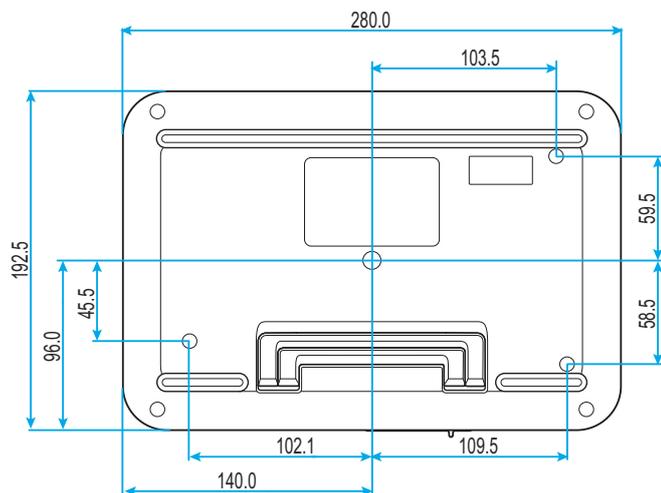
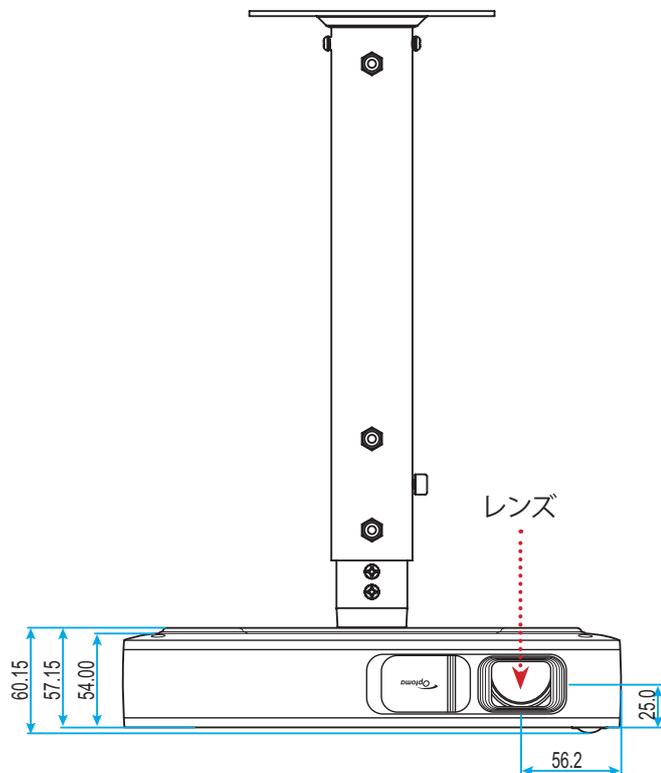
希望のイメージサイズ						投影距離	
対角		幅		高さ		m	フィート
m	インチ	m	インチ	m	インチ		
0.76	30	0.66	26.14	0.37	14.71	0.80	2.61
1.02	40	0.89	34.86	0.50	19.61	1.06	3.49
1.27	50	1.11	43.57	0.62	24.51	1.33	4.36
1.52	60	1.33	52.29	0.75	29.41	1.59	5.23
1.78	70	1.55	61.00	0.87	34.31	1.86	6.10
2.03	80	1.77	69.72	1.00	39.22	2.12	6.97
2.29	90	1.99	78.43	1.12	44.12	2.39	7.84
2.54	100	2.21	87.15	1.25	49.02	2.66	8.71
3.05	120	2.66	104.58	1.49	58.82	3.19	10.46
3.81	150	3.32	130.72	1.87	73.53	3.98	13.07



追加情報

プロジェクタの寸法と天井取り付け

” 1/4-20 UNC ネジ (三脚用ネジ穴)



単位: mm

注記: プロジェクタを正しく取り付けしていないことが原因で発生した損傷に関しましては、保証は無効になります。予めご了承ください。



警告:

- プロジェクタの底部と天井の間には、少なくとも 10 cm の隙間が開くようにします。
- プロジェクタは、熱源の近くに設置しないで下さい。

追加情報

IR リモートコード



キー	カスタムコード		データコード	説明	
	バイト 1	バイト 2	バイト 3		
電源 オン/オフ	⏻	3B	C4	00	「プロジェクタの電源オン/オフ」(18 ページ) を参照してください。
音量 +	+	3B	C4	0A	+ を押すと音量が大きくなります。
音量 -	-	3B	C4	08	- を押すと音量が小さくなります。
ミュート	🔊	3B	C4	41	🔊 押すとプロジェクタの内蔵スピーカのオン/オフが切り替わります。
戻る	↶	3B	C4	0E	↶ を押すと、前ページに戻ります。
ディスプレイモード	🔄	3B	C4	02	🔄 を押すと、ディスプレイモードに切り替わります。
ホーム	🏠	3B	C4	14	🏠 を押すと、ホーム画面に戻ります。
ブルートゥース	📶	3B	C4	16	📶 押すと、ブルートゥース メニューが開きます。
設定	☰	3B	C4	0C	☰ 押すと、設定メニューが開きます。メニューを数量するには、☰ をもう一度押します。
上	^	3B	C4	0D	<> ^ v を使用して項目を選択するか、選択に合わせて調整を行います。
下	v	3B	C4	15	
左	<	3B	C4	10	
右	>	3B	C4	12	
OK	OK	3B	C4	11	選択した項目を確定します。

追加情報

トラブルシューティング

プロジェクタに問題が発生した場合は、以下をご参照ください。それでも問題が解決しない場合、最寄りの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

画像の問題

❓ 画面に画像が表示されない

- すべてのケーブルと電源が、[設置方法] の章に記載されている手順どおりに正しく接続されていることを確認してください。
- 各接続ピンが曲がっていたり、壊れていないかどうか、ご確認ください。

❓ 画像のピントが合っていない

- プロジェクタ左のフォーカスリングを調整します。13 ページを参照してください。
- 投射画面がプロジェクタから必要な距離の間に入っていることを確認してください。35 ページを参照してください。

❓ 16:9 DVDを再生表示しているとき、画像が伸びる

- アナモフィックDVDまたは16:9 DVDを再生しているとき、プロジェクタはプロジェクタ側で16:9フォーマットで最高の画像を表示します。
- 4:3フォーマットDVDタイトルを再生している場合、プロジェクタOSDで4:3としてフォーマットを変更してください。
- お使いのDVDプレーヤーで、16:9 (ワイド)アスペクト比タイプとして表示フォーマットをセットアップしてください。

❓ 画像が大きすぎる、または小さすぎる

- プロジェクターを画面に近づけたり、遠ざけたりしてください
- 設定メニューから、「イメージ → アスペクト比」を選択して、異なる設定を試してみてください。

❓ 画像が横に傾く:

- 可能であれば、プロジェクタがスクリーンの中央下端に来るように配置し直してください。
- 設定メニューから、「イメージ → V.キーストーン」を選択して、斜め方向から投影することで生じる画像のゆがみを手動で調整します。

❓ 画像が反転する

- 設定メニューから、「イメージ → 投影モード」を選択して、投影方向を調整してください。

その他の問題

❓ プロジェクタがすべてのコントロールへの反応を停止します

- 可能であれば、プロジェクタの電源を切って電源コードを抜き、20 秒待ってから電源を接続し直してください。

追加情報

リモコンの問題

❓ リモコンが作動しない場合、次を確認してください

- リモコンの操作角度が、プロジェクターの IR レシーバーから $\pm 35^\circ$ 以上ずれていないことを確認します。
- リモコンとプロジェクターとの間に障害物がないことを確認する。リモコンとセンサの間の距離は、操作角度が 45° のときは 6 メートル以内、操作角度が 0° のときは 14 メートル以内にしてください。
- バッテリーが正しく挿入されていることを確認し、使い切ったバッテリーは交換してください。
14 ページを参照してください。

追加情報

LED 点灯メッセージ

メッセージ	ステータス LED	
	(赤)	(緑)
バッテリー充電中	不動灯	
電源オン		不動灯
電源オン、しかし、レンズキャップは開いていません		点滅

仕様

アイテム	説明
OE モデル	Anhua F10 (.47 TRP)
CPU	Actions Micro 8290
HDMI 入力	2x 1.4b、MHL はサポートされません
USB ポート	<ul style="list-style-type: none">1 x USB タイプ A (USB Display および 5V 1.5A の充電機能を提供します)1 x USB (WI-FI ドングル用)
オーディオ出力	<ul style="list-style-type: none">ミニジャックBluetooth 出力
キーストーン	2D 補正 (H: $\pm 20^\circ$ 、V: $\pm 30^\circ$)
スピーカ	4W*2
電源アダプタ	19V/4.7A
バッテリー容量	12000 mAh

注記: 仕様はすべて予告なしで変更されることがあります。

追加情報

Optoma 社グローバルオフィス

サービスやサポートにつきましては、現地オフィスにお問い合わせください。

アメリカ

47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

カナダ

47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

中南米及びメキシコ

47697 Westinghouse Drive,
Fremont, CA 94539, USA
www.optomausa.com

☎ 888-289-6786
📠 510-897-8601
✉ services@optoma.com

ヨーロッパ

Unit 1, Network 41, Bourne End Mills,
Hemel Hempstead, Herts,
HP1 2UJ, United Kingdom
www.optoma.eu
サービスダイヤル:
+44 (0)1923 691865

☎ +44 (0) 1923 691 800
📠 +44 (0) 1923 691 888
✉ service@tsc-europe.com

Benelux BV

Randstad 22-123
1316 BW Almere
The Netherlands
www.optoma.nl

☎ +31 (0) 36 820 0252
📠 +31 (0) 36 548 9052

フランス

Bâtiment E
81-83 avenue Edouard Vaillant
92100 Boulogne Billancourt, France

☎ +33 1 41 46 12 20
📠 +33 1 41 46 94 35
✉ savoptoma@optoma.fr

スペイン

C/ José Hierro,36 Of. 1C
28522 Rivas VaciaMadrid,
Spain

☎ +34 91 499 06 06
📠 +34 91 670 08 32

ドイツ

Wiesenstrasse 21 W
D40549 Düsseldorf,
Germany

☎ +49 (0) 211 506 6670
📠 +49 (0) 211 506 66799
✉ info@optoma.de

スキャンディナビア

Lerpeveien 25
3040 Drammen
Norway

☎ +47 32 98 89 90
📠 +47 32 98 89 99
✉ info@optoma.no

PO.BOX 9515
3038 Drammen
Norway

韓国

WOOMI TECH.CO.,LTD.
4F, Minu Bldg.33-14, Kangnam-Ku,
Seoul,135-815, KOREA
korea.optoma.com

☎ +82+2+34430004
📠 +82+2+34430005

日本

東京都足立区綾瀬3-25-18
株式会社オーエス
コンタクトセンター: 0120-380-495

✉ info@os-worldwide.com
www.os-worldwide.com

台湾

12F., No.213, Sec. 3, Beixin Rd.,
Xindian Dist., New Taipei City 231,
Taiwan, R.O.C.
www.optoma.com.tw

☎ +886-2-8911-8600
📠 +886-2-8911-6550
✉ services@optoma.com.tw
asia.optoma.com

香港

Unit A, 27/F Dragon Centre,
79 Wing Hong Street,
Cheung Sha Wan,
Kowloon, Hong Kong

☎ +852-2396-8968
📠 +852-2370-1222
www.optoma.com.hk

中国

5F, No. 1205, Kaixuan Rd.,
Changning District
Shanghai, 200052, China

☎ +86-21-62947376
📠 +86-21-62947375
www.optoma.com.cn

